

# 雀宮地区 針ヶ谷中自治会

「工夫を重ね、魅力ある自治会に」

●加入世帯数：360世帯 ●加入率：98.6%

## 活動内容

針ヶ谷自治会は、宇都宮市の南西地域にあり、平安時代（1094年）に建立されたという八幡神社（八幡さま）を鎮守とし、昔からのお祭りを継続しながら会員の親睦と住みよい町づくりを進めています。

### ＜子供たちは、思い出に残るふるさとの行事を＞

八幡さまを舞台に、7月は子供御輿や花屋台を子供達の手で町内約4kmを練り歩きます。9月には十五夜祭として、子供相撲を行います。この地域には草相撲の横綱で「大和川」という相撲取りがいたそうで、今でも鳥居の横に「大和川」の石碑があります。土俵の俵やしめ縄を自分たちの手で編んで相撲大会に備えます。

9月には敬老祝賀会です。数年前までは班長さんの手打ちうどんが振舞われました。今でもけんちゃんうどんを食べてお祝いします。

11月には「新嘗祭」です。会員のみなさんの手作り品や、採れたての野菜・果物を持ち寄り販売します。収穫祭ともいい、普段なかなか会わない会員のふれあいの場にもなっています。

そして3月は八幡さまの例祭です。

ひとつひとつの行事を絶やす事のないように工夫しながら、子供たちのふるさとを残しています。

### ＜安全、安心な環境は、定期的なパトロールで＞

防犯部は毎月1回、定期的なパトロールで防犯灯の点検をしています。年間約50から60灯を交換しながら、LEDへの変換を毎年計画的に進めています。

女性の防犯部は、他自治会とも協力し地域のパトロールを継続し、異常な状態の早期発見に努めています。また、児童の下校時の見守り活動も、下校コースを分担し不審者やコース内の車両の運転に注意を呼びかけています。

最近では、下水路の路肩崩れとか、カーブミラーが見えにくい、台風のあとの電話線たるみや用水掘りのゴミ堆積、道路の消火栓がわからないとか、会員の皆様からの情報もあり、地域の安全環境づくりに関心が寄せられるようになりました。

### ＜西川田川をきれいにしよう＞

自治会内には西川田川が流れています。準用河川です。この程、水害対策で川底を広げる工事が行われました。川のゴミ拾いは、リサイクル部が

毎月1回行っています。下流域に当たるためたくさんのゴミが溜まり、毎回大きなゴミ袋で3袋から5袋にもなります。時には自転車やテレビなどの粗大ゴミやお財布などもあります。今後はゴミを捨てない意識啓蒙の活動を進めます。

#### ＜ひとり暮らし、高齢化を見守ろう・思いやりカード＞

自治会には約1,100名が住んでいます。65歳以上は24%です。75歳以上は122名で11%にあたり、年々増加しています。高齢化に伴い、どのように安心・安全な地域にするかは大きな課題です。

3年前から高齢者ネットワークと称し、思いやりカード活動を進めています。市の災害時要支援者として登録者がいましたが、誰が支援するのか、どのように支援するのか決まっていませんでした。そこで、要支援者だけでなく、高齢者ネットワークに参加したい希望者を募り、思いやりカードとして登録をしました。

そして、班長さんや福祉協力員で担当を決めました。現在の安心・安全情報キットの内容と同じものです。日々は班長さんや隣近所の方に変わりはないか見守ってもらい、年2回担当者がカードの内容に変化がないかなど定期訪問しています。

今、若くて必要性を感じないかもしれませんが、いずれはお世話になるかと思うと今のうちから助け合える隣近所にしておきたいものです。

#### ＜情報は活力、広報「なかつぼ」の創刊＞

どんなことをしているか、周りにどんな人がいるのか知らない…という会員は多いものです。回覧板を含めて多くの情報を発信し、例え自宅から出られなくても自治会のことをお知らせしたいと、会報「なかつぼ」を発行することにしました。単に行事の報告だけでなく、地元紀行と称し、地元の歴史や逸話を紹介したり「人・じん」のコーナーでは、趣味や特技や元気な高齢者など、こんな会員がいますと紹介しています。

## 加入率を維持する秘訣

一戸建て世帯の加入率は高いと思います。しかし、これまで会員だったのに脱会された人もいます。理由は様々ですが、持ち回りの班長が出来ないと脱会します。

高齢化や病弱であっても自治会への興味が失せないよう、自治会の運営方法も考えなくてはなりません。

また、当自治会では、エリア内でお店を構えたり、会社を運営していたり、アパートやマンションなどが約120軒もあります。実は、この方々に対

し、自治会への加入を行っていませんでした。今回、規約改正をして、これまで一戸建て世帯だけの会員資格を改正し、「準会員制度」を設置して入会を勧めることをスタートさせました。例えこの地に住所がなくても、ここで生活する以上、住みよい地域づくりに協力してもらう必要があります。そのためにも、班長さんのガイドブックを発行し、自治会の仕組みを理解することも大切なことです。

<活動の写真集>

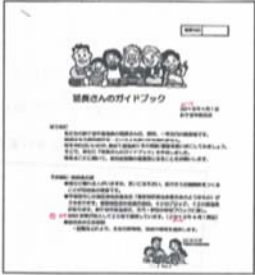
7月 子供御輿（夏祭り）



9月 子供相撲（十五夜祭り）



9月 敬老祝賀会



班長さんのガイドブック

11月 収穫祭（新嘗祭）

